

○計画期間：平成26年4月～平成31年3月（5年間）

I. 中心市街地全体に係る評価

1. 平成29年度終了時点（平成30年3月31日時点）の中心市街地の概況

本市では、平成26年3月に内閣総理大臣の認定を受け、同年4月からスタートした長岡市中心市街地活性化基本計画＜第2期計画＞に基づき、第1期計画において整備されたアオーレ長岡などの活用を含め、「まちなか型公共サービス」のさらなる促進と「市民協働によるまちづくり」を一体的に進め、まちなかの賑わいづくりに努めてきました。

具体的には、平成28年度に、主要事業の「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」や「新・社会福祉センター整備事業」が完成したことにより、「まちに住む人」や「まちを使う人」が増え、中心市街地に新たな賑わいが生まれてきました。平成29年度には、民間事業者による店舗リニューアル等により、「まちに来る人」が増加しましたが、増加したエリアが一部地点に集中しており、中心市街地全体への回遊性の向上には繋がっていないため、アオーレ長岡と連携して中心市街地全体へと広げる必要があります。

今後も、「大手通表町東地区（大手通坂之上町地区）第一種市街地再開発事業」や「優良建築物等整備事業」など、中心市街地における都市機能の更新と再集積を促進するとともに、アオーレ長岡を中心とする市民（民間）主体のイベントなどを通して、より多くの人からまちなかに来てもらえるよう、中心市街地の活性化に向けた取組を継続していきます。

【中心市街地の状況に関する基礎的なデータ】

（中心市街地区域）	平成25年度 （計画期間開始前年度）	平成29年度 （フォローアップ年度）
人口	5,677人	5,577人
人口増減数	116人	-36人
社会増減数	—	-6人
転入者数（市外）	—	269人

※平成25年度…平成26年3月31日時点

平成29年度…平成30年3月31日時点

2. 平成29年度取組等に対する中心市街地活性化協議会の意見

まちの賑わいにつながるイベントの開催など、ソフト事業を中心とした平成29年度の取り組みについては、概ね順調に実施されたものと考えている。

その成果として、まちに来る人の目標指標となっている「平日歩行者通行量」が計画策定以降初めて目標値を超えるなど、目に見える形で現れてきたことは高く評価する。

その一方で、他の目標指標である「まちなか居住人口」及び「まちなか公共・公益施設の利

用者人数」については、ほぼ横ばい状況であるので、達成に向けてより積極的に取り組む必要があるように考える。

また、平成 30 年は「長岡開府 400 年」であり、多くの関連事業がまちなかで開催されることから、それらもまちなかの賑わいにつなげるよう取り組みに生かしていただきたい。

本協議会としても、協議会事業の推進や、「まちづくり部会」における検討の充実等を通じ、多様な立場の者が連携しながら中心市街地を活性化するための環境づくりと、中心市街地だけでなく、様々な地域の活力を生み出すきっかけとなるような取り組みを一層推進していきたい。

II. 目標毎のフォローアップ結果

1. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の見通し	今回の見通し
まちに「来る人」を増やす	平日歩行者通行量	95,033 人 (H25)	100,000 人 (H30)	104,353 人 (H29)	①	①
まちに「住む人」を増やす	まちなか居住人口	5,677 人 (H25)	5,900 人 (H30)	5,577 人 (H29)	②	②
まちを「使う人」を増やす	まちなか公共・公益施設の利用者人数	1,500,000 人 (H24)	1,600,000 人 (H30)	1,461,394 人 (H29)	①	①

<取組の進捗状況及び目標達成に関する見通しの分類>

- ①取組（事業等）の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
- ②取組の進捗状況は概ね予定どおりだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
- ③取組の進捗状況は予定どおりではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
- ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。

2. 目標達成見通しの理由

■ 歩行者通行量

アオーレ長岡での市民主体のイベントなどの定着や民間事業者による店舗リニューアル等により、アオーレ長岡及びJR長岡駅周辺での歩行者通行量が増加したことに加え、大手通表町西地区第一種市街地再開発事業により、少なかった表町エリアの歩行者通行量が増加したことで、目標値である10万人を達成しました。しかし、JR長岡駅周辺エリアの歩行者通行量が大幅に増加し集中しているため、今後、アオーレ長岡等と連携したまちなかの回遊性を高め、中心市街地全体の歩行者通行量を増加させることで、引き続き目標値の達成を図っていきます。

■ まちなか居住人口

全市的な居住人口は減少しているものの、集合住宅の整備を含む「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」の完成によって、まちなかの居住人口はほぼ横ばいに推移しています。

しかし、自然減の増加により目標値には届いていないため、市街地の機能更新と高度利用を図る「優良建築物等整備事業」をさらに推進し、民間主導のスピード感を持ったまちづくりを支援することで、まちなかの魅力向上や住宅の供給につなげ、目標値の達成を図っていきます。

■ まちなか公共・公益施設の利用者人数

「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」によって福祉の拠点施設が完成し、新たな「まちを使う人」が生まれています。オープンから6年が経過したアオーレ長岡は、「市民の居場所」として定着し、毎年大勢の方が利用しています。

また、平成30年は「長岡開府400年記念事業」を着実に推進することで、市民が積極的に市民活動に取り組み、更にはそれが普及していくことで、アオーレ長岡や社会福祉センターなどの公共・公益施設の利用者の増加に繋がると考えます。

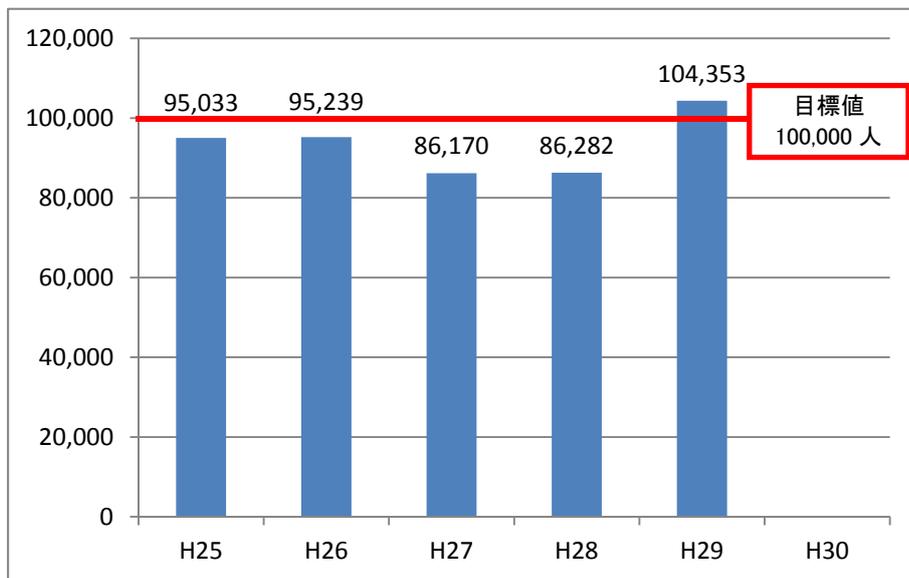
3. 前回のフォローアップと見通しが変わった場合の理由

目標達成の見通しに変更はありません。

4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「歩行者・自転車通行量（平日）」

●調査結果の推移



年	(人)
H25	95,033 (基準年値)
H26	95,239
H27	86,170
H28	86,282
H29	104,353
H30	100,000 (目標値)

※調査方法：歩行者・自転車通行量調査

※調査月：平成29年10月13日 時点調査

※調査主体：長岡市

※調査対象：歩行者・自転車(大人、子供、男女別に調査)

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合）

事業完了時期	平成28年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成27年1月22日 建築工事着手 平成28年9月30日 建築工事竣工 平成28年10月1日 マンション入居開始 平成28年11月1日 供用開始 <p>有料老人ホーム（ナーシングホームメッツ大手）、新・社会福祉センター（トモシア）、学習塾（NSG）、歯科クリニック（長岡おとな・こども歯科クリニック）を整備</p>

・平成 30 年 3 月末現在：66 戸 105 人居住

② 新・社会福祉センター整備事業（長岡市）

事業完了時期	平成 28 年度【済】
事業概要	大手通表町西地区において、福祉の交流拠点となる「社会福祉センター」を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>これまで中心市街地に不足していた福祉機能の強化を図る本事業は、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やす効果が期待できる。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none">・平成 26 年 8 月 29 日 内装工事实施設設計完了・平成 27 年 1 月 22 日 建築工事着手・平成 28 年 9 月 30 日 建築工事竣工・平成 28 年 11 月 1 日 供用開始

③ 多世代健康まちづくり事業（長岡市）

事業完了時期	平成 30 年度【実施中】
事業概要	子どもから高齢者まで多世代にわたる市民の健康寿命の延伸を図るため、健康情報発信拠点をまちなかに整備し、産学官が連携した取組を中心市街地から展開する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多世代にわたる市民が集まる中心市街地において、民間活力を導入した健康づくりへの取組みを展開することで、来街者を増加させるとともに、健康増進に向けた行動変容の促進が期待できる。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none">・平成 26 年 11 月 2 日 多世代健康づくり拠点「タニタカフェ」オープン 「ながおかタニタ健康くらぶ」発足 ※適度な運動と規則正しい食生活によるカロリーコントロールを推奨するとともに、会員向けコンテンツの発信による、健康に関する知識を正しく理解し活用を図る会員登録制健康クラブ・平成 26 年 12 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」1 号店スタート

	<p>※(株)タニタ監修のヘルシーランチ提供店を複数設けることで、健康志向の醸成並びに人の回遊及び賑わいを創出する企画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 2 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 2 号店スタート ・平成 27 年 3 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 3 号店スタート ・平成 27 年 9 月 1 日 「まちなかまるごとタニタ食堂」 4 号店スタート ・平成 28 年 2 月 25 日 「まちなか商店街お立ち寄りポイント」スタート <p>※ながおかタニタ健康くらすの健康ポイント事業の一環として、商店街の店舗に立ち寄るとポイントがもらえ、貯めたポイントを健康グッズと交換できる仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 6 月 5 日「歯と食の講演会」開催（120 人参加） ・平成 28 年 9 月 28 日「健康づくり講演会」開催（272 人参加） ・平成 28 年 10 月 15 日「ウォーキングイベント」開催（160 人参加） ・平成 29 年 6 月 4 日「歯と食の講演会」開催（110 人参加） ・平成 29 年 9 月 17 日「健康づくり講演会」開催（216 人参加） ・平成 29 年 10 月 8 日「ウォーキングイベント」開催（130 人参加） ・平成 30 年 6 月 3 日「歯と食の講演会」開催予定 <p>そのほか、「まちなか健康講座」「まちなかウォーキング」「カフェ DE 健康・運動相談」を定期的実施</p>
--	---

④ ナカドマ活用事業（長岡市）

事業完了時期	平成 24 年度～【実施中】
事業概要	中心市街地の賑わい創出に向け、屋根付き広場「ナカドマ」を活用して様々な事業や催しを実施する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果 アオーレ長岡の拠点性を活かした様々な催し物の開催により、多くの方々がアオーレ長岡を訪れ、中心市街地の賑わい創出の一役を担っている。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆イベント来場者、ホール等利用者数。 5,479,373 人（平成 24 年 4 月～平成 30 年 3 月末現在） ◆ナカドマを活用した大規模イベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ドイツフェスト（6 月） ・アロハフェスティバル（7 月）

・新潟アルビレックス BB ホームゲーム (10月～)

⑤ 中心市街地新規進出者支援事業 (長岡市)

事業完了時期	平成 28 年度～【実施中】
事業概要	中心市街地に新たに進出する商店・企業等に対し支援を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果 新たに進出する商店・企業等に対し、補助金等の支援を行い、空き店舗等の解消と更なるまちの賑わい創出が期待できる。</p> <p>○進捗状況 平成 28 年度からの 2 年間において実績なし。</p>

●目標達成の見通し及び今後の対策

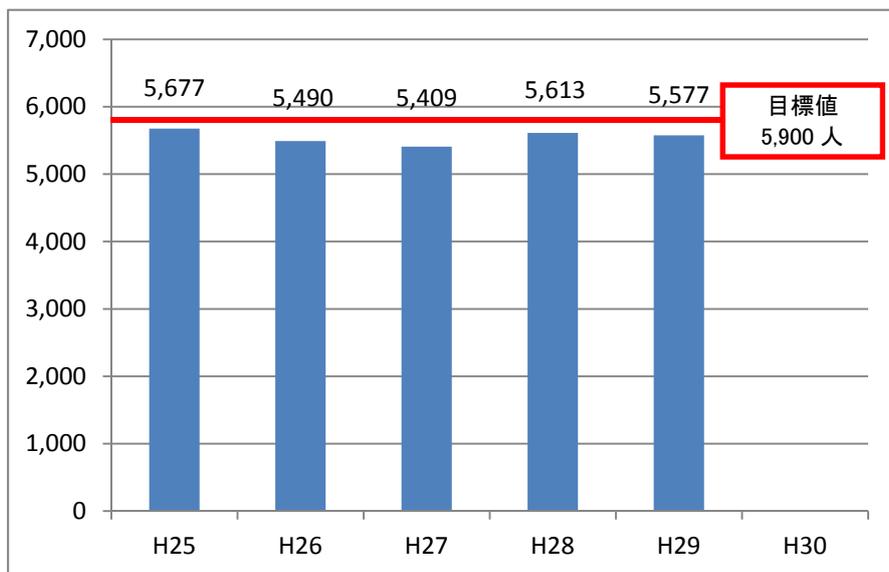
今年度の歩行者通行量は、アオーレ長岡での市民主体のイベントなどの定着や民間事業者による店舗リニューアル等により、アオーレ長岡及び JR 長岡駅周辺での歩行者通行量が増加したことに加え、大手通表町西地区第一種市街地再開発事業により、少なかった表町エリアの歩行者通行量が増加したことで、目標値である 10 万人を達成しました。

しかし、JR 長岡駅周辺エリアの歩行者通行量が大幅に増加し集中しているため、今後、アオーレ長岡等と連携したまちなかの回遊性を高め、中心市街地全体の歩行者通行量の増加につなげていきます。

4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「まちなか居住人口」

●調査結果の推移



年	(人)
H25	5,677 (基準年値)
H26	5,490
H27	5,409
H28	5,613
H29	5,577
H30	5,900 (目標値)

※調査方法：中心市街地区域での住民基本台帳人口

※調査月：平成30年3月31日 時点調査

※調査主体：長岡市

※調査対象：中心市街地内の居住者

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合） 【再掲】

事業完了時期	平成28年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年1月22日 建築工事着手 ・平成28年9月30日 建築工事竣工 ・平成28年10月1日 マンション入居開始 ・平成28年11月1日 供用開始 <p>有料老人ホーム（ナーシングホームメッツ大手）、新・社会福祉センター（トモシア）、学習塾（NSG）、歯科クリニック（長岡お</p>

	とな・こども歯科クリニック)を整備 ・平成30年3月末現在：66戸105人居住
② まちなか住マイル促進事業（長岡市）	
事業完了時期	平成30年度【実施中】
事業概要	まちなかにおける多世代居住を促進するため、空き家、空きビル等の有効活用を図る住宅施策を講じ、居住人口の増加につなげる。とりわけ、若者・学生の居住を促進する施策の検討を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>少子高齢化が今後益々進展していく中、利便性に富んだ長岡駅周辺のまちなかにおいて、高齢者世帯や子育て世帯などを対象に「空き家等の既存ストック等を有効に活用しながら多様なコミュニティによる、生き生きしたまちなか居住」を推進する。</p> <p>セミナーの開催などを通じて建物所有者等に周知し、意識啓発を行った。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成26年7月 住宅に係る支援制度説明会の実施 10月 空き家や住まいに関する相談窓口の開設 12月 空き家や住まいに関するポータルサイトの構築・開設 平成27年度 相談窓口、ポータルサイトを開設 平成28年3月 空き家やまちなかのリノベーションに関する講演会の開催 平成29年度 相談窓口、ポータルサイトを開設</p>
③ 高齢者向け優良賃貸住宅家賃減額補助事業（長岡市）	
事業完了時期	平成35年度【実施中】
事業概要	高齢者の安心な居住環境を確保し、さらに定住人口の増加につなげるため、高齢者専用マンションの入居にあたり、収入に応じた家賃減額を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>高齢者の身体機能に対応した設計・設備などの高齢者専用賃貸住宅を提供し、高齢社会の進展の中、増加する高齢者単身・夫婦世帯等の居住の安定を図る。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成16年度～ 家賃補助開始 平成16年度～平成29年度補助実績 378,482千円</p>

	入居率（平成 29 年度末） 46 戸／50 戸（92%） 入居者数（平成 29 年度末） 49 人
--	---

④ 優良建築物等整備事業（長岡市）

事業完了時期	平成 31 年度【実施中】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、老朽建築物や空き地の共同化による市街地環境の整備・改善を行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>市街地が適切に更新され、安全・安心なまちづくりを支援することにより、まちに来る人、住む人、使う人の増加につながる。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 28～30 年度 事業化に向けた調査費の支援</p>

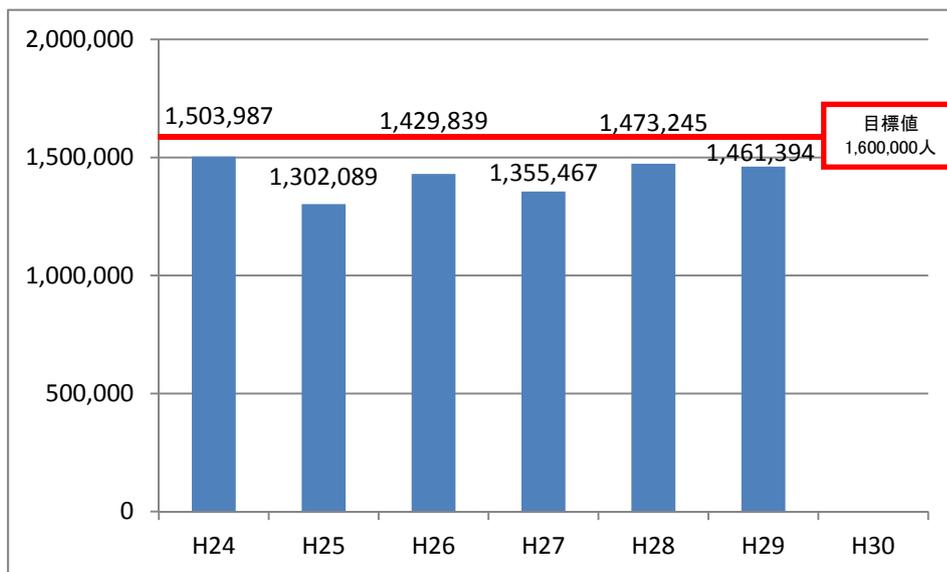
●目標達成の見通し及び今後の対策

まちなかの居住人口は、全市的には減少している中で、集合住宅の整備を含む「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」の完成によってほぼ横ばいに推移していますが、目標値には届いていません。老朽建築物や空き地の共同建替により居住を推進する「優良建築物等整備事業」については、具体的な建替事業に至っていないものの、土地所有者等で構成される複数の団体が事業化に向けて調査等を進めており、市はそれに対して支援を行っています。今後は事業による効果や実現性について評価を行いながら整備に向けた協議を進め、まちなかの魅力向上や住宅の供給につなげることで居住者の増加を図ります。

4. 目標指標毎のフォローアップ結果

「まちなか公共・公益施設の利用者人数」

●調査結果の推移



年	(人)
H24	1,500,000 (基準年値)
H25	1,302,089
H26	1,429,839
H27	1,355,467
H28	1,473,245
H29	1,461,394
H30	1,600,000 (目標値)

※調査方法：各公共・公益施設利用者人数集計

※調査月：平成29年4月1日～平成30年3月31日

※調査対象：アオーレ長岡、市民センター、まちなかキャンパス、ちびっこ広場、ながおか町口御門（新・社会福祉センター）

●目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

① 大手通表町西地区第一種市街地再開発事業（大手通表町西地区市街地再開発組合）

【再掲】

事業完了時期	平成28年度【済】
事業概要	市街地の機能更新と高度利用を図るため、福祉・医療施設、業務施設、商業施設、集合住宅等を整備する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>多くの利用者が見込まれる有料老人ホーム、新・社会福祉センター、歯科クリニック、学習塾、店舗、分譲マンション、駐車場を整備することにより、街区の機能更新と高度利用に併せ、まちに来る人、まちに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年1月22日 建築工事着手 ・平成28年9月30日 建築工事竣工 ・平成28年10月1日 マンション入居開始 ・平成28年11月1日 供用開始 <p>有料老人ホーム（ナーシングホームメッツ大手）、新・社会福祉センター（トモシア）、学習塾（NSG）、歯科クリニック（長岡お</p>

	とな・こども歯科クリニック) を整備 ・平成 30 年 3 月末現在：66 戸 105 人居住
--	--

② シティホールプラザ「アオーレ長岡」運営事業（長岡市）

事業完了時期	平成 24 年度～【実施中】
事業概要	市民協働・交流の拠点である「アオーレ長岡」の貸館部分の管理運営のほか、市民が集い交流できるアオーレ長岡の雰囲気づくりや市民が主体となって実施するイベントのサポートを行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>四季折々の情緒を醸し出す様々な雰囲気づくりを行った。 これにより、多くの方々がアオーレ長岡に足を運んでくれたことはもちろん、「市民の憩いの場」「普段使いの場」としても定着した。</p> <p>○進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 29 年 4 月 1 日付け 業務委託契約 ◆施設の受付、予約、案内や管理等に係る業務を年間を通じて実施した。 ◆市民が集い交流できる環境、雰囲気づくりを行った。 <ul style="list-style-type: none"> ・Baku Baku Marché（6 月～11 月） ・春庭～haruniwa～（4～5 月） ・あそび・まなび・体験ひろば（ボールプール）（7 月） ・秋山孝のまちなかミュージアム（9 月） ・新潟アルビレックス BB 装飾（10 月～） ・アオーレハロウイン（10 月） ・冬休みわくわく親子ひろば（12 月） ・アオルミネーション（12 月～2 月）

③ 市民協働人材発掘・育成事業（NPO 法人市民協働ネットワーク長岡）

事業完了時期	平成 24 年度～【実施中】
事業概要	「市民交流」や「まちづくり参加」へのきっかけをつくるため、交流会を開催する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>交流会を開催することで、各団体の市民力向上や活動の仲間づくりが促進され、市民の「まちづくり参加」へのきっかけづくりに寄与している。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成 29 年度</p>

	・市民交流会「のも〜れ長岡」／計5回開催 延284人参加
④ 市民活動フェスタの開催（市民活動フェスタ実行委員会）	
事業完了時期	平成18年度～【実施中】
事業概要	市民活動団体が日頃の活動や成果を広く市民に紹介し、団体どうしの交流やネットワークづくりを推進するため、あらゆる分野の様々な市民団体が一堂に会し、ブース出展やステージ発表などを行う。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>市民活動フェスタをアオーレ長岡で実施することで、周辺施設や同時開催イベント間の回遊が生まれ、まちなかの賑わい創出につながる。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成29年度 来場者5,000人 参加団体65団体</p>
⑤ 子育ての駅ちびっこ広場駐車料金負担軽減事業（長岡市）	
事業完了時期	平成25年度～【実施中】
事業概要	施設利用者の負担軽減のため、駐車料金の一部無料化を実施する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>遊び場・保育・交流・相談・情報提供の機能を有した子育て支援施設の利便性を向上させることで、子育て支援の一層の充実を図るとともに、まちなかに来る人やまちなかに住む人、まちを使う人を増やし、中心市街地全体の活性化へ波及効果を生み出す。</p> <p>○進捗状況</p> <p>平成25年4月1日から来館者に対し、市営及び提携駐車場の利用料を1時間無料とする駐車券を交付している。</p>
⑥ まちなか回遊性向上事業（NPO法人まちなか考房）	
事業完了時期	平成26年度～【実施中】
事業概要	まちなかの回遊性を高め、文化や歴史、食等をPRするため、「バル街」や「まちなか塾」を開催する。
事業効果及び進捗状況	<p>○事業効果</p> <p>まちなかでバル街等を実施することで回遊性が高まり、まちなかの賑わい創出につながる。</p>

○進捗状況

平成 29 年度	6/3	バル街 vol.11	73 店舗参加
	10/28	バル街 vol.12	64 店舗参加

●目標達成の見通し及び今後の対策

「アオーレ長岡運営事業」等の取組により市民活動が活発になっていることに加え、「大手通表町西地区第一種市街地再開発事業」や「新・社会福祉センター整備事業」が完了し、各種ボランティアの交流や福祉施設の利用による新たな「まちを使う人」が生まれています。また、平成 30 年の「長岡開府 400 年記念事業」では、関連イベントへの来街者の増加に加え、記念事業をきっかけとして新たな市民活動に多くの市民が積極的に活動することで、アオーレ長岡や社会福祉センター等の公共・公益施設の利用者数の増加へ繋がると考え、目標達成は可能と見込まれます。